

悪天候・異常気象に備えを！

近畿地方もようやく梅雨入り

気象庁は令和元年6月26日、近畿地方の梅雨入りを発表しました。これは、昨年より21日遅い発表となっており、今後、梅雨前線の活動が活発となるため、急な大雨となる恐れがあります。また、先般は元号改正以降初の台風も発生しています。台風は、梅雨前線の活動をさらに活発化させることがあるため、大雨だけでなく、突風や長時間に渡る降雨にも注意が必要です。

本格的な梅雨シーズンを迎え、工事現場においても急な悪天候や異常気象への備えに万全を期し、事故無く乗り切りましょう。

気象庁は令和元年6月26日、近畿地方の梅雨入りを発表しました。これは、昨年より19日遅い（昨

近畿地方における梅雨入りと梅雨明け（気象庁HP）

年	入り	明け	梅雨時期の降水量 年平均比（%）
2014	6月3日頃	7月20日頃	49
2015	6月3日頃	7月24日頃	144
2016	6月4日頃	7月18日頃	103
2017	6月20日頃	7月13日頃	81
2018	6月5日頃	7月9日頃	162

悪天候の前は・・・

悪天候が予想される場合は、**工事現場や資材置場、ヤード内の点検を必ず実施しましょう。**

現場点検の主なポイント

<飛散物等への対応>

- 突風等による事故を防止するため、工事現場における足場、仮囲い等の仮設物や安全施設類、看板等の設置状況を点検し、再固定や一次撤去等の対応を行う。
- 資材置場等に置いている資機材等についても同様に点検し、養生等を行う。

<土砂流出及び濁水等への対応>

- 大雨による土砂や濁水の流出を防止するため、特に施工途中の土工箇所や仮排水設置箇所を点検し、シート養生や土のうの設置を行う。
- 必要に応じ、仮排水の増設や釜場の設置を検討する。

<重機等の転倒や流出等への対応>

- 突風等による転倒事故及び急な河川の増水による流出事故等を防止するため、安全な場所への事前退避を行う。



その他にも、施工計画の立案段階で、**現場に応じた退避基準を設ける**など、事前の備え、危機管理が大変重要です。決められた退避基準や連絡手順、対応方法は、**全ての作業員に漏れなく周知**しましょう。

また、河川工事や橋梁工事、土石流の発生が懸念されるような現場では、**上流の状況も把握**するようにしましょう。



悪天候の後は・・・

台風や強風、大雨など悪天候の後には、**工事現場の点検巡視を必ず行い**ましょう。



点検・巡視は必ず複数で



- 台風や強風、大雨などの悪天候の後には、足場の点検を必ず行いましょう。
- 風水害の後には、地盤が緩んでいることがあります。作業中であっても異常を感じたら作業を停止し、確認しましょう。
- 大雨のあとは、降雨・浸透水などによって、浮き石が生じていることがあります。異常の有無を点検しましょう。
- 強風によって樹木が揺れ、根を揺動する力が不安定な岩塊に伝わることで落石に至る場合があります。
- 浮き石の除去や割石などの処理を行う場合には、下部作業を中止させ、立入禁止にしましょう。



車両関係の事故が多発しています！！！！

2019年度に入り、車両関連の事故が多く発生しています。車両同士の事故、車両の接触による構造物等の破損、車両の単独事故など、様々な事故が発生しており、その事故のほとんどが運転手の不注意によるものですが、一つ間違えば大きな事故に繋がりがねません。交通ルールの遵守はもちろんですが、今一度、周囲に気を配り、安全運転を心がけましょう。

発生日時		事故内容
1	4月3日	除雪トラックにて凍結防止剤を散布していたところ、後方から一般車両に追突された。
2	4月4日	工事用大型ダンプが国道から左折で市道に進入する際、左側から進行してきた乗用車と接触した。
3	4月9日	渋滞中の高速道路車線合流部において、後方から一般車両に追突された。
4	4月10日	駐車場において、一般車両が駐車しようとバックしたところ、ハンドル操作を誤り接触された。
5	4月15日	現場調査のため、河川敷に進入しようとした際、車止めゲートに接触した。
6	4月15日	私鉄高架下の一方通行の道路を走行中に、交差道路側から飛び出してきた自転車と接触した。
7	4月20日	巡回整備業務中の標識車が国道走行中に、反対車線で別車両（タクシー）に接触された車両が、接触の弾みで飛ばされ、標識車に接触した。
8	4月26日	駐車場において、方向転換のためバックした車両が駐車車両に衝突した。
9	5月8日	河川堤防天端道路を走行中、対向車に進路を譲ろうとしたところ、車体を左側に寄せすぎてしまい、木柵の止め金具に車体が接触した。
10	5月15日	現道を走行していた一般車両が運転を誤り、沿道の工事現場に設置していた万能堀に接触した。
11	5月22日	国道を走行していた工事車両が赤信号で交差点に進入し、一般車両と衝突、一般車両は衝突の勢いで回転し、車両後部が信号柱に衝突した。
12	5月31日	近隣河川からの取水作業が完了した散水車が後進発進する際、約10m先で転倒していた原動機付自転車と接触した。
13	6月7日	立体駐車場において、バックで駐車しようとしたところ、駐車場の柱に左側のサイドミラーが接触した。
14	6月12日	車庫から出庫する際に、車両後部が車庫出入り口のシャッターレール部分に接触した。
15	6月13日	狭いT字路を左折する際、確認が不十分であったため、車両側面が置き石に接触した。
16	6月17日	夜間規制作業時、停車していた工事車両が後方から一般車両に追突された。
17	6月20日	トレーラーにて重機搬入中、車止め支柱とトレーラーが接触し、車止めに破損した。
18	6月25日	赤信号で停車中の工事車両に一般車が追突した。
19	6月29日	一般車両が工事現場の占用帯に進入し、安全施設を破損させた。

※2019年4月～6月までに発生した車両関連の事故（もらい事故含む）



今年度も各地で安全大会を開催します



今年度も7月17日の安全講習会を皮切りに、各地で安全大会を開催します。7月は4件の開催が予定されており、今後も順次、開催の予定です。工事全般における『安全』について考える良い機会ですので、奮ってご参加ください。



開催日時	大会名	開催場所
7/17(水) 13:30～	4事務所合同全期労働安全講習会	中央流域センター (枚方出張所敷地内)
7/24(水) 午後	和歌山河川国道事務所工事安全協議会	和歌山河川国道事務所
7/25(木)	兵庫国道事務所・六甲砂防事務所・国営明石海峡公園事務所合同工事安全協議会	神戸市教育会館大ホール
7/26(金)	福知山河川国道事務所工事安全協議会	京都府立中丹勤労者福祉会館大会議室

★平成29年度事事故事例集を近畿地整HPにアップしました。工事現場の安全教育等にご活用ください★
<https://www.kkr.mlit.go.jp/plan/jigyousya/jikoboushi/qgl8vI0000004scc-att/h29jikoirei.pdf>